

報道関係各位

JR博多シティ 2018年度概況報告

**過去最高入館者数と  
開業来7年連続最高売上高を更新！**

JR博多シティの2018年度の営業概況を報告いたします。

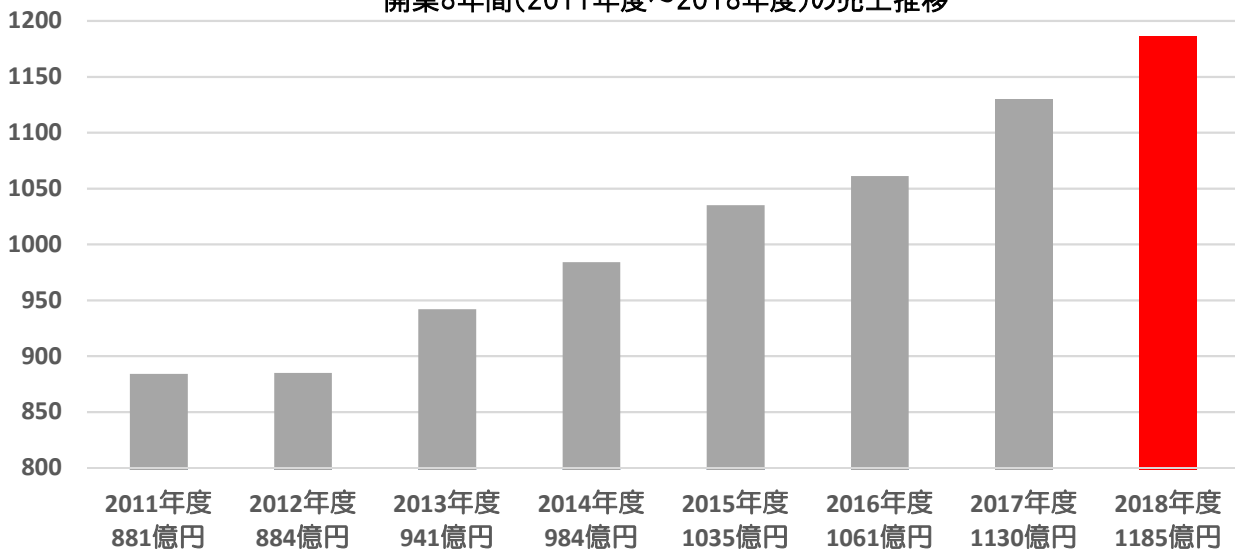
1. 売上高

衣料や化粧品などの物販の好調、継続的な大型集客イベントの実施や広告展開による話題性の創出により、7年連続で売上高の更新と、過去最高売上高を記録しました。

JR博多シティ **売上高:1185億円**(前年比 104.9%)

※7施設(アミュプラザ博多・アミュエスト・博多デイトス・デイトスアネックス・コンコース・博多阪急・JRJP博多ビル)合計

開業8年間(2011年度～2018年度)の売上推移



<施設内訳>

①アミュプラザ博多 **売上高:416億円(前年比 101.5%)**

【概況】

開業以来初の休館日による営業日数1日減や約30店舗の改装休があったが、JQカード顧客向け施策(プレミアムデイズなど)による衣料、化粧品などの物販の好調に加え、博多阪急と連携した営業施策、JR博多駅前広場やJR九州ホールを活用した集客イベントの奏功、インバウンド売上の伸長(免税売上前年比 125.8%)により、過去最高売上高を更新。売上好調を高く評価され、織研新聞社主催の第21回ディベロッパ大賞にて、敢闘賞を7年連続受賞。

<施設内訳>

②アミュエスト・博多デイトス 売上高:227億円(前年比 102.7%)  
デイトスアネックス・コンコース

【概況】

休館日による営業日数1日減があったアミュエスト(前年比104.5%)、博多デイトス(前年比102.6%)は、化粧品などの物販と飲食の好調、話題性のある催事の連打による新たな客層の取り込みに成功し、過去最高売上高を更新。

デイトスアネックス・コンコース(前年比100.4%)は、福岡市内各種イベント開催による国内外の観光客需要やビジネス客需要により堅調。

③JRJP博多ビル 売上高:26億円(前年比 103.2%)

④博多阪急 売上高:約516億円(前年比 108.9%)

## 2. 入館者数

アミュプラザ博多・博多阪急・アミュエスト・博多デイトスの4施設合計の年間入館者数が、4年連続で過去最高の数値を記録しました。なお、2018年7月26日に入館者数5億人を突破し、記念セレモニーを開催しました。

入館者数計:**7257万人**(前年比 100.2%)

<施設内訳> ※デイトスアネックス・コンコース・JRJP博多ビルは入館者数カウンターがありませんので、除外しております。

・アミュプラザ博多・博多阪急 5226万人(前年比 100.1%)  
1日平均入館者数:約14万人(平日約12万人 土日祝約19万人)

・アミュエスト・博多デイトス 2031万人(前年比 100.6%)  
1日平均入館者数:約 5万人(平日約5万人 土日祝約5万人)

【概況】

開業から約7年5か月で入館者数5億人を突破。タレントを起用した宣伝広告(亀梨和也さんの起用、2019年2月20日からはKAT-TUNを起用)により、新規顧客の獲得に成功。また、点灯式のゲストに絢香さんを迎えた冬季イルミネーションや、幅広い世代に人気の「ピクサー ザ フレンドシップ」など、年間を通してJR博多駅前広場やJR九州ホールを活用した大型集客イベントの実施が奏功し集客に大きく寄与。



入館者数「5億人」  
突破セレモニー



亀梨和也さんに続き  
「KAT-TUN」の起用



「ピクサー ザ フレンドシップ」



絢香さんをゲストに迎えた  
イルミネーション点灯式